

【声明】あらためて東京五輪の開催の中止を求めます

2021年2月12日
緑の党グリーンズジャパン運営委員会

昨年から今年に延期された東京オリンピック・パラリンピックの開催時期が迫っています。私たちは、「復興五輪」を掲げたこの大会が、実際には商業主義にまみれ、原発事故の被害を覆い隠し、地球環境と気候が危機的な状況にある中、さまざまな点で非人間的で、環境とも調和できない持続不可能なものであると考え、その開催にすでに反対を表明しています（※1）。また、五輪組織委員会の森会長の女性差別発言をめぐるIOCやJOCの混乱を見ても、彼らが公正な国際大会を開催する資格が無いことも明確です。

それらに加え、現在、新型コロナウイルス感染拡大の収束の見通しが立たない中、現実問題としても大会の開催は困難であり、中止を求める世論も大きくなっています。大会の強行は、感染拡大のリスクを高め、医療インフラを圧迫し、一般医療をも脅かす可能性があります。ワクチンをはじめ医療資源の世界的遍在は、出場の障壁や練習環境も平常時以上に左右し、その競争の公正さがいつそう問われることになるでしょう。

深刻な気候危機・感染拡大危機に対処するためにも、これ以上の経費や社会インフラを五輪開催に費やすべきではありません。私たちは政府に対し、大会の開催や準備に注がれるエネルギーを感染対策や気候危機対策に振り向けることを求めます。また、開催強行のリスクだけでなく、現段階で中止したとしても大きな混乱も免れません。政府がこれらの問題にも責任を持って対処することもあわせて求めます。

※註1

2019.8.28 <http://greens.gr.jp/seimei/26420/>

【声明】2020東京オリンピック・パラリンピック開催に異議あり！

および

2020.3.11 <http://greens.gr.jp/seimei/27720/>

【声明】福島原発事故から9年にあたって

—まやかしの「復興五輪」ではなく、被害者・被災者の支援強化、放射能と気候危機を未来世代に押しつけない社会を—